

平成26年度 がんの教育総合支援事業（奈良県）

＜教育委員会＞

奈良県では国の事業を活用し、中学生を対象としたリーフレット及び指導案の作成、モデル校による授業検証等を実施する。

○教材作成ワーキングの開催（年6回）

メンバー：有識者3名、県保健主事会代表、県養護教諭研究会代表

事務局（教育委員会 保健体育課・学校教育課、保健予防課、健康づくり推進課）

- ・教材（リーフレット）作成
- ・がんの教育の進め方（指導案）についての資料作成
- ・研修会（教員対象）の計画
- ・がんの教育の授業の検証

○がんの教育推進会議開催（年3回）

メンバー：奈良県教育委員会学校保健技師、健康教育研究会会長、町村教育長会会長、中学校校長会会長、保健予防課長、健康づくり推進課長、県教育委員会 学校教育課長、保健体育課長

- ・学校におけるがんの教育の推進にむけた計画及び評価についての検討
- ・事業の成果の検証等

○健康教育研究大会 記念講演（12月9日）於：奈良県立教育研究所

「学ぶとは誠実を胸に刻むこと～がんを題材とした実践事例に学ぶ～」

講師：日本女子体育大学 准教授 助友裕子氏

○モデル校による授業実施

①真美ヶ丘中学校3年生 ②河合第二中学校2年生

- ・教材作成ワーキングで検討した指導案に基づいた授業実施
- ・アンケート 授業の事前・事後

○教材（リーフレット） 別紙6 については、26年度中に県内公立中学校へ配布

平成27年度予定

- 教員に対する研修会
- モデル校による授業実施
- 高校生用の教材作成 等